

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	UDTファクシジャパンセールス厚木カスタマーセンター	階数	地上2F
建設地	厚木市酒井字下愛坪1828番1他8筆	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	50人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,000時間/年
建物用途	事務所,工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年5月 予定	評価の実施日	2016年8月30日
敷地面積	4,364 m ²	作成者	鈴与建設(株)
建築面積	1,800 m ²	確認日	2016年9月5日
延床面積	2,428 m ²	確認者	鈴与建設(株)



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 83%
③上記+②以外の 83%
④上記+ 83%

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合 自動車修理工場の建替です。 執務空間の快適さ、工場部分の騒音軽減 敷地内の緑化、駐車駐輪スペースの確保に配慮しました。	その他	0
Q1 室内環境 執務室の照度確保、使用建材の化学汚染物質はほぼ全面的に制限しました。 換気口の位置にも配慮しました。	Q2 サービス性能 天井高の確保、リフレッシュスペースの設置、節水器具の使用、階高、空間、荷重のゆとりに配慮しました。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内は可能な限り緑化しました
LR1 エネルギー 外皮の断熱性能やLED照明、潜熱回収型給湯器など省エネルギー設備を採用しました。	LR2 資源・マテリアル 十分な駐車駐輪スペースを確保しました。	LR3 敷地外環境 周辺環境に影響を与えないよう、日影規制、騒音規制等に配慮しました。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される